

第9回Distal Bypass Workshop

参加者アンケート集計結果

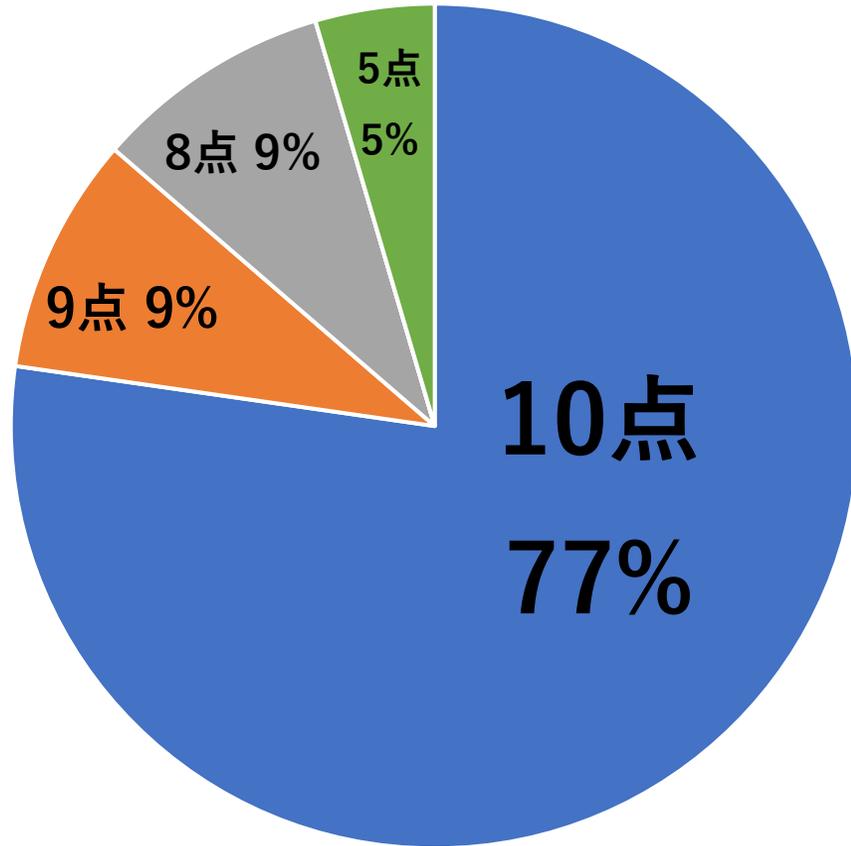
【日 時】 2024年11月16日(土)・17日(日)

【場 所】 ジョンソン・エンド・ジョンソンインスティテュート東京

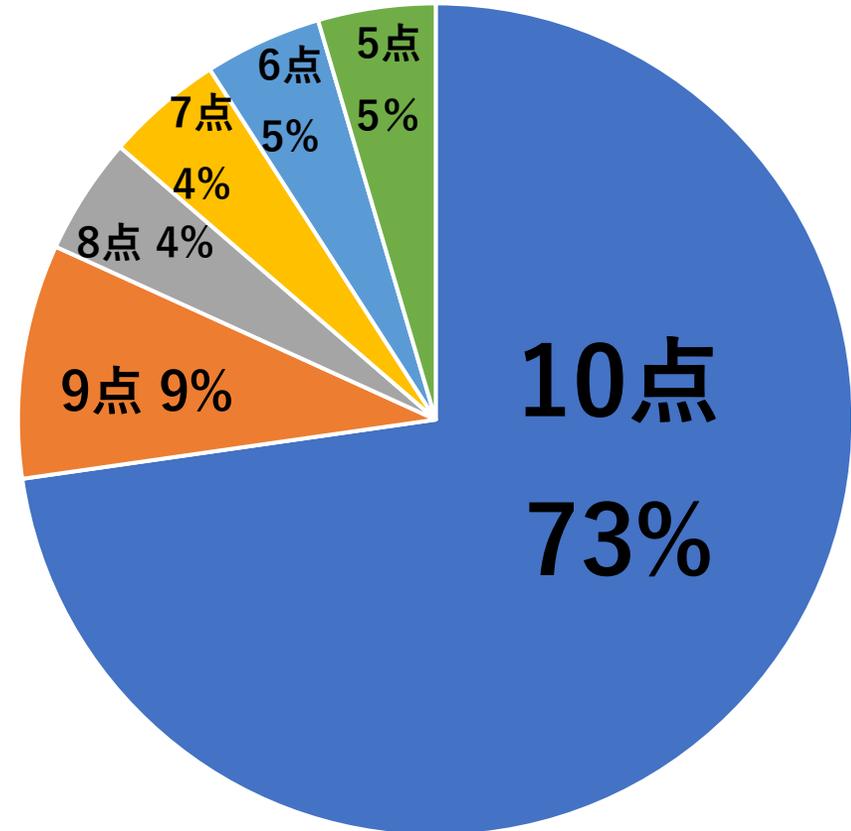
【参加者】 22名

1日目

(1) ランチョンセミナーについて
(Hybrid手術/Miller cuff bypass)



(2) 「Distal Bypassの為の血管アプローチ」
について



10点満点（満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点）

1日目：（1）ランチョンセミナー （Hybrid手術/Miller cuff bypass)について

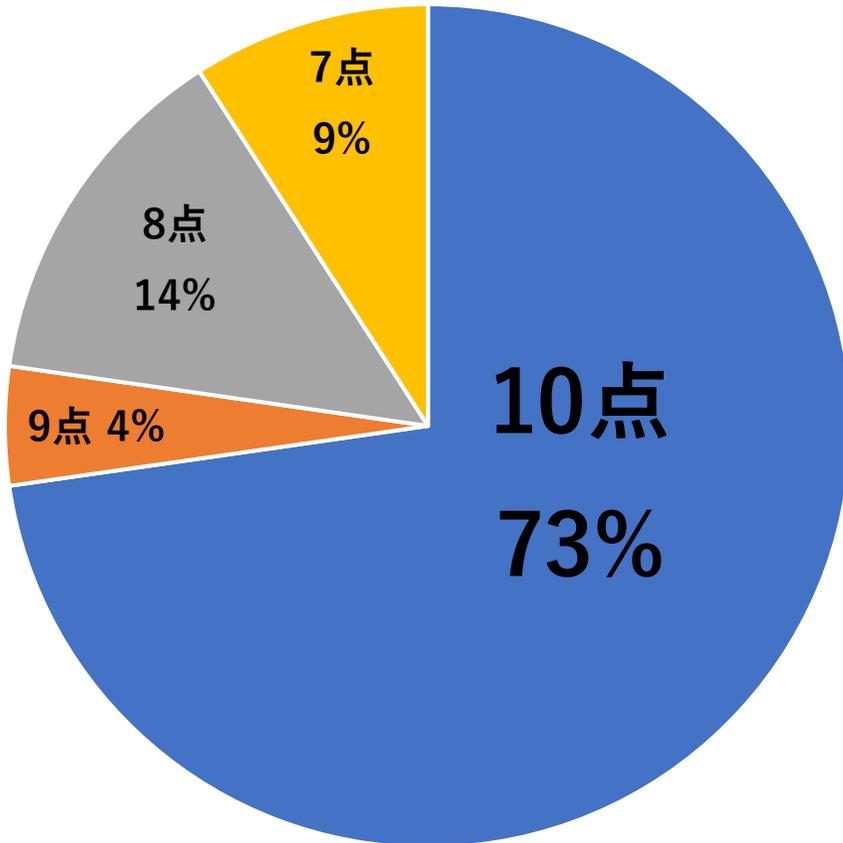
- 不参加
- miller cuffについてあまり勉強したことがなかったので興味深かったです。
- なじみの全くなかったMiller cuffについて、実際の具体的な術中操作方法について学習でき、明日からでも手術に検討できるほど非常に有用だった。
- ミラーカフでの下腿バイパスの勉強になりました。
- 色々と知らないことを知れて、勉強になりました。
- HYBRID手術をスムーズに行うTips, 教科書でしか見たことがなかったMiller cuffについて具体的に知ることができました。
- ミラーカフを見たことがなかったので勉強になりました。
- ミラーカフバイパスは知らなかったので勉強になりました。

1日目： (2) 「Distal Bypassの為の血管アプローチ」について

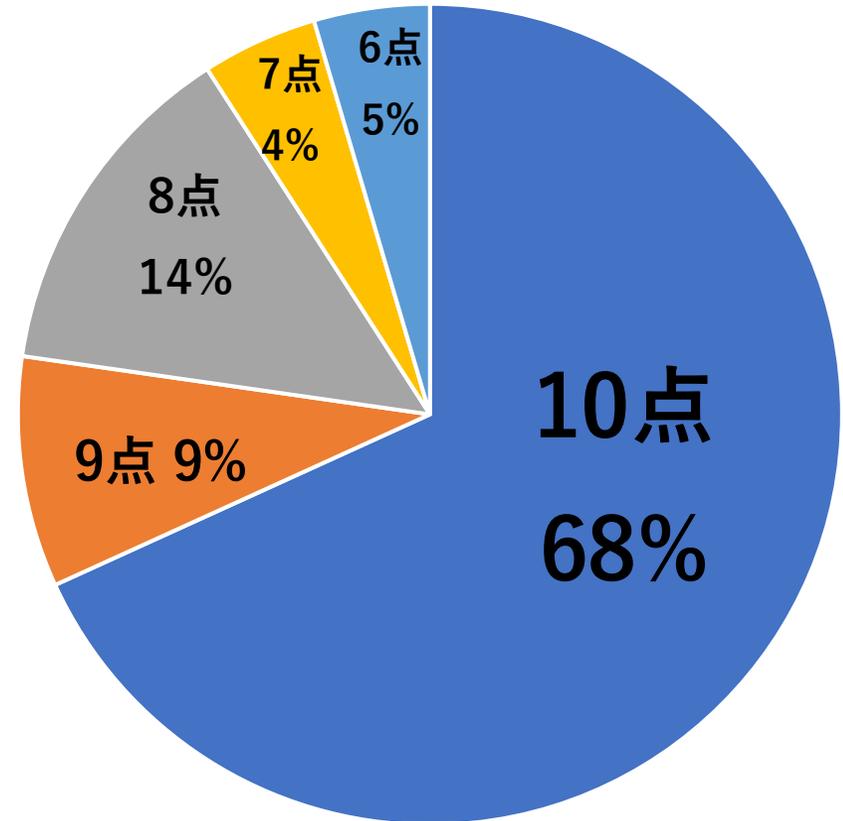
- 手術所を熟読しても理解できなかった、剥離を抑える方法などが具体的に理解できた。
- 時間の都合もありますが、気を付けること等細かいところを教えてください
- 不慣れなアプローチの勉強になりました。
- 血管アプローチの実際の動画を見て、勉強になりました。
- 特に腓骨動脈の露出は自施設ではほとんど経験がなかったため勉強になりました。
- スライドが分かりやすかった。

1日目

(3) 「Bypass戦略の立て方と血管吻合」
について



(4) 「Distal Bypassのコツと落とし穴」
について



10点満点（満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点）

1日目：(3)「Bypass戦略の立て方と血管吻合」について

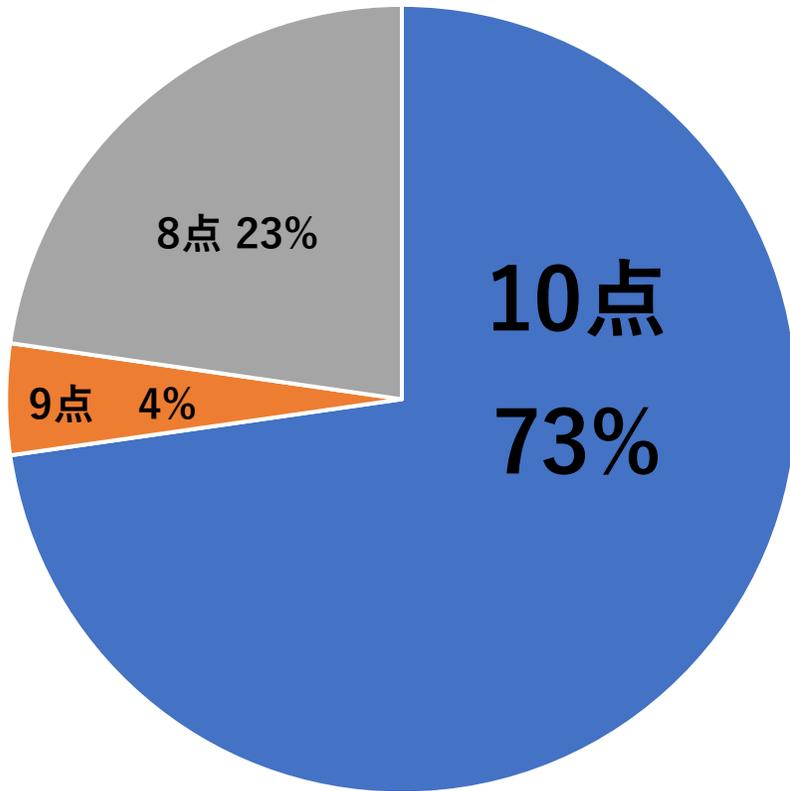
- 吻合操作のみでなく、direct flowを優先する戦略、吻合部位を決定する方法などを初めて学べた。
- 自家静脈へのこだわりが必要だと勉強になりました。
- 吻合方法などの方法が勉強になりました。
- スライド、解説ともにとても分かりやすかった。

1日目：（4）「DistalBypassのコツと落とし穴」について

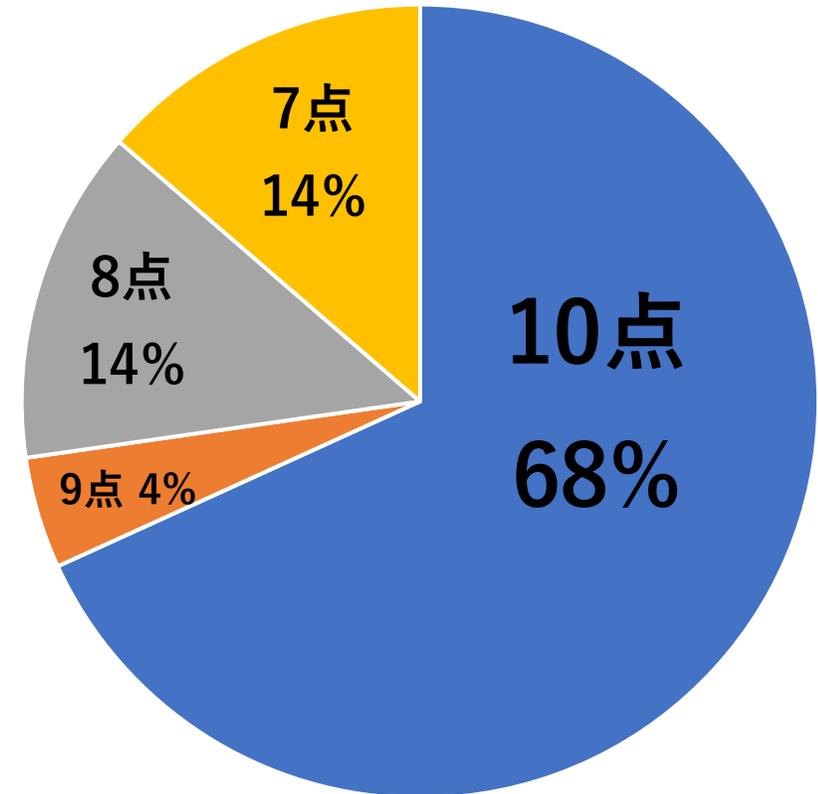
- これまで数多く採取してきたCABGでのGSV採取の際とは、視点や吻合戦略の異なるDistal bypassでの採取時の要点を初めて学んだ。
- 1stバルブの処理の改善の必要を感じました。
- 術中造影の大切さを知りました。
- スライド、解説ともにととても分かりやすかった。

1日目

(5) 「Distal bypassの術後評価とRevision」
について



(6) 「Distal bypassの術後薬物療法」
について



10点満点（満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点）

1日目： (5) 「Distal bypassの術後評価とRevision」について

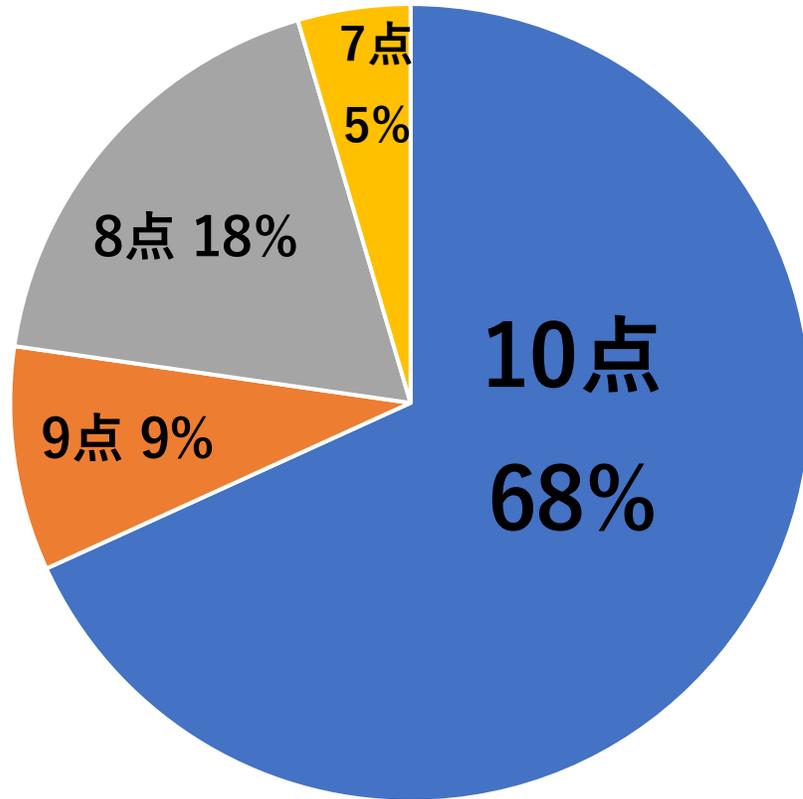
- 術後の外来フォロー時の視点がふえた。
- 潰瘍治癒後にもrevisionに拘わる必要があると感じました。
- 評価方法の色々を知れました。
- 術後評価の大切さが分かった。

1日目：(6)「Distal bypassの術後薬物療法」について

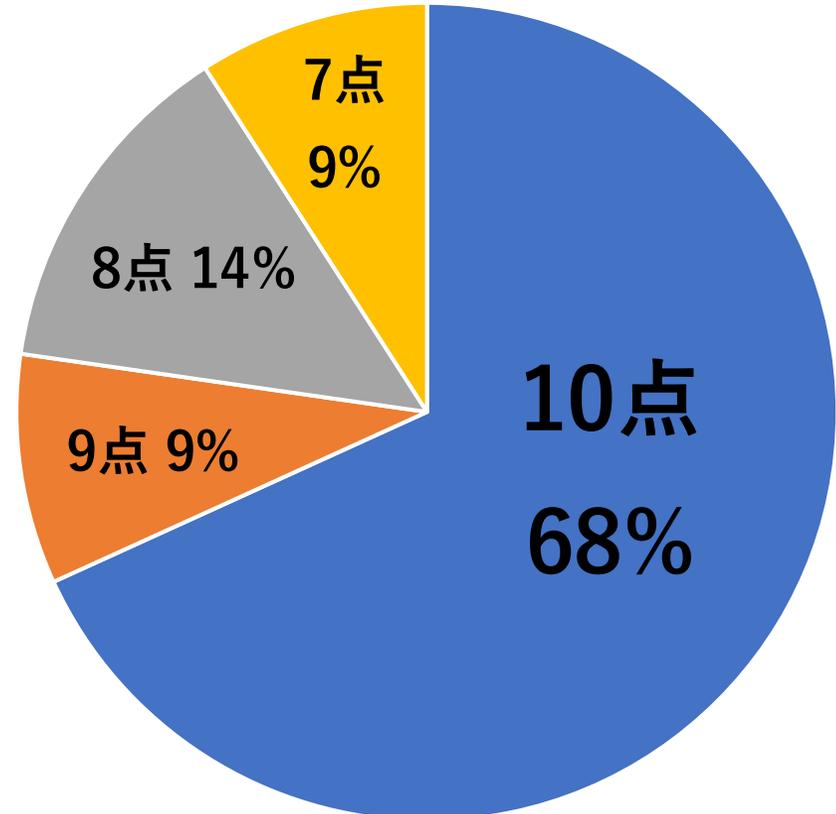
- これまで少々漫然と継続してきたDAPTに開存性を改善する効果がないなど、改めてEBMとしての修正改善を痛感した。
- DAPTは辞めようと勉強になりました
- daptが必要ではないことを知れて良かったです。
- バイパス後にはDAPTは有効でない、抗凝固の方がいいかもというのは勉強になりました。
- 薬物療法についてとてもスッキリした。

1日目

(7) 「Off JT」 について



(8) 「イブニングセミナー」 について
(Insitu vein graft/non-reversed vein bypass)



10点満点（満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点）

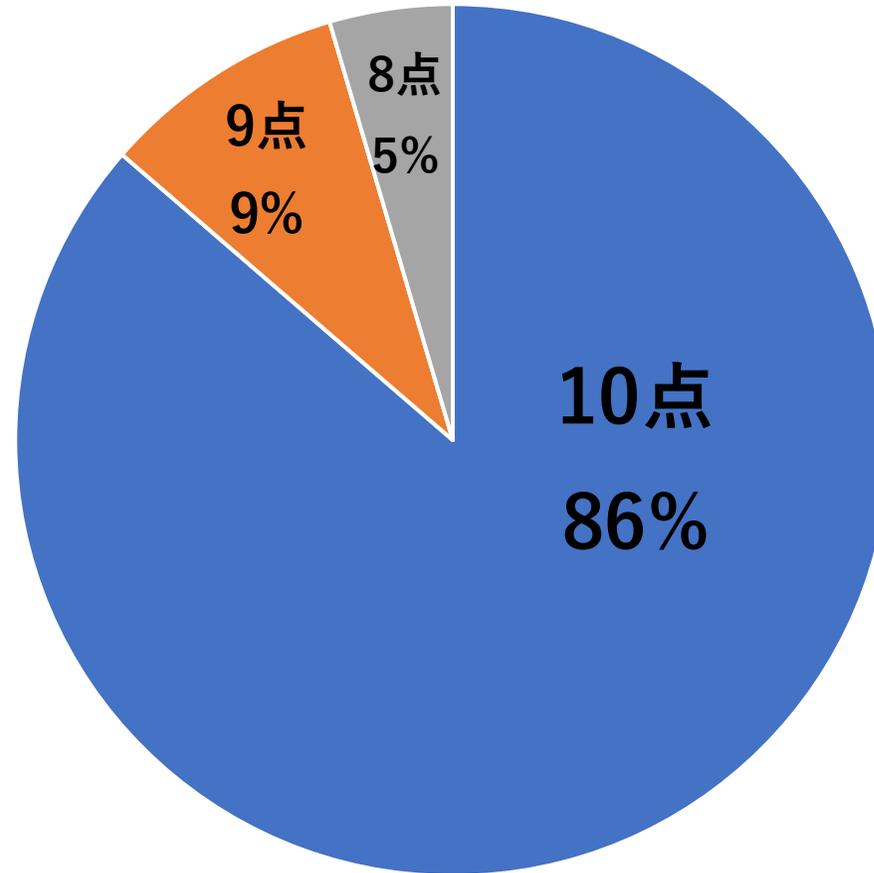
1日目：（7）「Off JT」について

- 個人的に30時間は全うできているものの、非常に興味深く楽しいものとして今後も積極的に参加したいと感じた。
- 参加して勉強しようと思いました。
- サイトやトレーニング方法を知れて良かったです。
- わかりやすかったですが自分は足りているのであまり関係なかったです。
- 今後off JTをやるモチベーションが上がった。

1日目：（8）「イブニングセミナー」 （Insitu vein graft/non-reversed vein bypass）について

- 実際に経験したことがなく操作上のPit fallが全くつかめなかったvalve cutterについて、直近の手術となっても操作可能なほど学べた。
- ベノキュアの使うとき、気を付けることを教えてほしい
- in situでのバルブカットのミミックの勉強になりました。
- グラフトの使い方などが勉強になりました。
- distal bypassのプランニングにおいて大変勉強になりました。
- グラフト選択に関して知識が整理できた。

1日目： (9) 「ケーススタディ」について



10点満点（満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点）

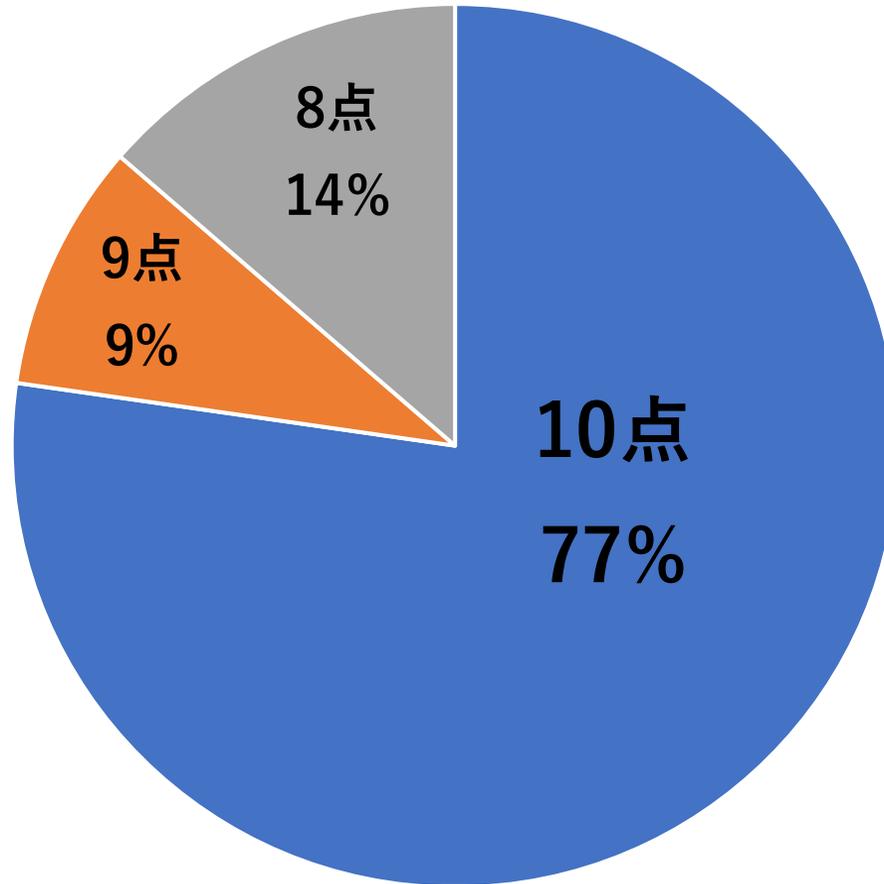
1日目： (9) 「ケーススタディ」について

- 自分たちももっとハードな症例を集めようと思いました。
- ケースによって、色々な選択肢があることを知り、勉強になりました。
- 自分の考え方と、実際にバイパスをたくさんしている先生の考え方の違いなどが学べて勉強になりました
- 様々な意見が出てきて面白かった。
- 戦略上の考え方次第で治療の選択肢と可能性が広がること、確実に実践可能な手技・戦略で勝負することだけでなく、新たな手技について習熟・向上してゆくことの重要性を改めて実感できた。
- 実践的に手術プランを考え討論ができ大変有意義でした。
- ケーススタディをする際、臨床経験が同じくらいの方々とグループ分けしていただけると、もっとディスカッションしやすかったのかなと思いました。

1日目：（10）その他

- 大変勉強になる講義ばかりでした。
- もう少し初歩的な内容もご解説頂くと初心者にもわかりやすいのかなと思いました。また、出口先生にご解説いただきましたように、どこまでが共通認識で、どこからがcontraversialなのかがわかるとより理解が深まるように思います。
- 具体的にdistal bypassのイメージをつけることが出来ました
- distal bypassに勉強になり、とても良かったです。
- 座学が長く少し疲れたが、複数の講師の先生の非常にためになる講義をきけてとても有意義な時間となりました。
- ケーススタディの、血管造影が鮮明だともっと良かったです
- とても分かりやすく知識の整理ができて良かった。
- 1日目だけでも参加して本当に良かったと思います。2日目を楽しみです。
- あまりdistal bypassの臨床経験がない私にとって、まずは座学で基礎的な知識をしっかりと教えていただけるとはとても貴重な時間で大変勉強になりました。

2日目：（１）Dry Lab実習について

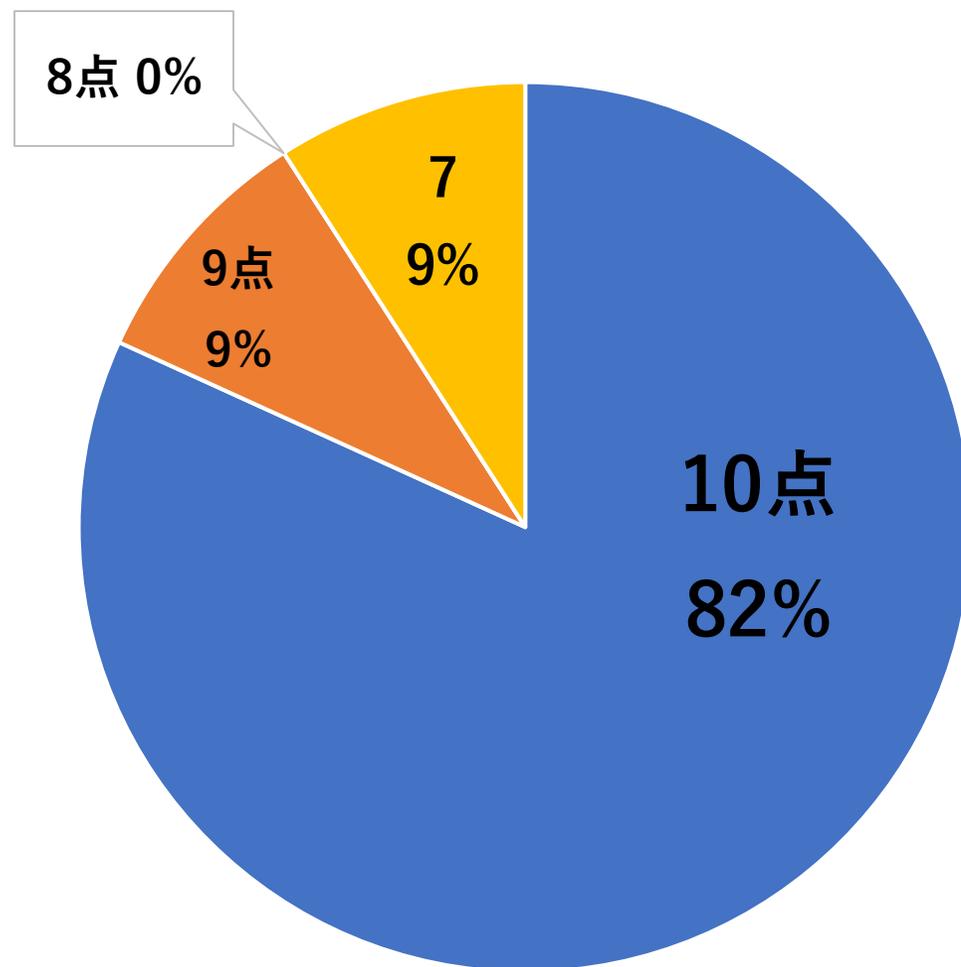


10点満点（満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点）

2日目：（1）Dry Lab実習について

- 動脈硬化モデルが難しかったです
- とても勉強になりました
- 先生方に手技を尋ねながらできるのがよかった。またドライラボの取り組み方のアイデアもただただで大変よかった。
- 的確な指導をして頂き、自分に足りないものがよく分かった。
- トレーニング方法を知れて、勉強になりました。
- 深部での縫合の練習になりました。
- ほぼつきっきりで指導をただただで大変勉強になりました。また、コピー用紙で動脈硬化モデルを作るという発想は目からウロコでした。普段の練習でも取り入れようと思いました。
- もう少し長い鑷子があると助かります
- 普段の手術本番や日常修練でやってきた吻合操作でも条件が変わると困難になることを改めて実感し、条件が変わっても普段と同様に吻合ができることと、普段と異なる場合にも即応で姿勢・運針を含め操作対処できるようにしておくことの重要性を認識した。

2日目： (2) Wet Lab実習について



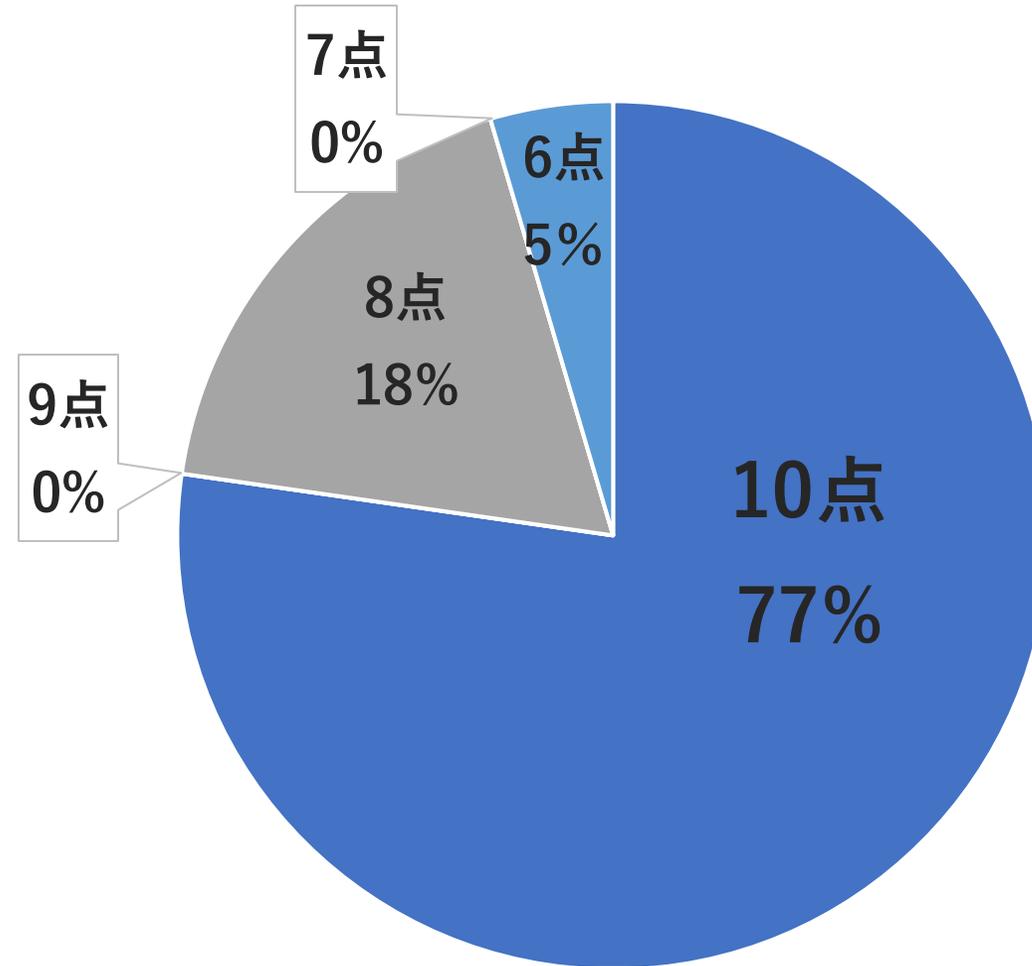
10点満点（満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点）

2日目：（2）Wet Lab実習について

- 血管が攣縮しやすく難しかったです
- とても勉強になりました
- あまり時間がありませんでした。
- 人に近い手術経験ができるのはとても貴重な経験であった。
- 実際の手術に似ていて臨場感があってよかった。自分に不足しているものを身に染みて痛感した。
- 楽しかったです。
- パッチのリビジョンも勉強できました。
- 術中のトラブルシューティングも含めてかなりリアルなトレーニングができましたし、他施設の先生のやり方を見る機会にもなりました。
- 静脈が難しい
- 個人的にDistal bypassの執刀経験は全くなく、助手参加も過去3例しかなく、血管吻合をCABGやシャントと同様に考えていたが、小径の末梢動脈でも吻合操作が可能であること、吻合血管の性状もデザイン戦略も他の手術異なることを改めて認識した上で、他の手術と吻合時の重要なポイントが違うことを学べた。

2日目： (3) ランチョンセミナーについて

(徳洲会病院 形成外科 関山 琢也 先生)



10点満点（満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点）

2日目：（3）ランチョンセミナーについて

- 形成外科からの視点というのが良かったです
- セミナーの内容がとても良かったです。
- デブリードマンの適切なタイミング、とても勉強になりました。
- 創傷がある場合のリハビリ等を知れて、良かったです。
- 臨床のためになりました。
- 感染時のアンブタの勉強になりました。
- 形成外科の先生の講演を聞く機会はあまりなかったため勉強になりました。
- 創傷管理について、血行再建と創部処置の並行・両立について具体的な戦略や実情を初めて聞いて非常に有意義であった。

2日目：（4）その他

- 植木鉢トレーニング家でもやれるよう調べてみます。
- 実際にやってみることで沢山の課題が見つかり、自分を見つめ直す良い機会になった。今後何をすれば良いのかも明確となり、良い指標となった。
- 実際に吻合等を勉強でき良かったです。
- とても有意義でした。
- これまで実際の手術でDistal bypassではないもののCABG・腹部bypass・シャント造設で数多く吻合をこなしてきた自負はありましたが、血管性状や手術戦略が異なることで、練習を重ねながらこれまでの自己の手技の限界や課題がみえました。

(5) 開催日、申し込み方法等ワークショップの運営について

- 事前のメールでのアナウンスが丁寧でわかりやすくありがたかったです。
- EVTのワークショップと連続週はあまり良くないかと思いました
- 可能なら1日でやっていただいた方が参加しやすいです。
- 九州でも開催して欲しいです。
- 良いと思います。
- 血管内治療ワークショップと日程が近いと両方申し込むのは土日の勤務を外してもらって関係上難しかったため、別の月などにしてもらえたら助かりました。

(6) 働き方改革の影響で、2日のワークショップ参加に影響がありましたか。あった場合はその改善点を記入ください。

- なし
- ありませんでした。
- 特にないです
- 無し
- 特になし
- あまりありません。

(7) テキストに関して

- バイパスについてまとめてあるテキストはなかなかないので、とても勉強になった。
- 必要十分な量でとても良かったです。
- 多施設の方法が記載してあり、良いと思います。
- データ等がupdateされているといいなと思いました。
- 勉強になります。
- 解剖&展開のところのページを増やして欲しい
- 新版が間もなく出ると伺いましたが、これに関する情報が欲しかったです。